

## 日本アイ・ビー・エムの技術者から IoT に関する実践を学びました。

6月15日（木曜日）、常陸大宮高校では、日本アイ・ビー・エム株式会社の技術者を招いての出前授業を開催しました。情報技術科3年生28名が、「君のアイデアで社会が変わる！？あらゆるものがインターネットにつながるIoTって？」をテーマに、IoT（あらゆる「もの」がインターネットにアクセスでき、「もの」を通じて得られた情報を用いて生活等を便利にすること）に関する実践について学びました。

授業では、インターネットを介し、センサーを取り付けた黒板消しやピストンシリンダーの動きから得られたデータを解析するアプリケーションの体験をはじめ、IoTを活用したアプリケーションソフトの開発、IoTが今後社会へもたらす影響などについて学習することができました。

普段、ITについて学んでいる生徒たちからは、「私たちが学んでいるIT技術が、具体的にどのような形で人々の役に立っているのかを学ぶことができ、大変貴重な経験となりました」などの感想を聞くことができました。

なお、アイ・ビー・エム株式会社の技術者を招いての出前授業は、県内の高校としては初めてのことでした。



アプリの説明を受ける



ピストンを引いたらセンサ反応



グループワーク開始



グループワーク①



グループワーク②



グループワーク③



グループワーク④



グループワーク⑤



教員も熱心に勉強